

令和8年1月14日

岡山空襲の痕跡が残る戦災樹木の展示を 開始しました

市では、岡山市戦後80年記念事業の一環として、岡山空襲の痕跡が残る戦災樹木の展示を開始しました。

1 展示場所

岡山空襲展示室(岡山シティミュージアム5階、北区駅元町)

2 内 容

1945年6月29日、アメリカ軍の空襲により岡山城も焼失しました。岡山城天守そばにある3本のエノキの木も炎を浴び、幹の片面が焼けてしまいましたが、焼けて黒くなった部分を覆い隠すように盛り上がっています。

3本のうち1本は、倒木のおそれがあったため、やむをえず切り倒されましたが、戦争の悲惨さを後世に引き継いでいくため、保存処理した断片の展示を開始しました。

なお、岡山城天守そばには、同じく被災した2本のエノキの木が今も残っています。



【問い合わせ先】

岡山市 福祉援護課 松本・康乗

直通086-803-1218 内線5450・5454